

東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会

「バイオリギングと海洋・大気変動予測の未来 —

Sustainability Initiative in the Marginal Seas of South and

East Asia (SIMSEA)の推進に向けて」

日 時：平成28年11月4日（金）10:00～18:00

場 所：東京大学大気海洋研究所2F 講堂
〒277-8564 千葉県柏市柏の葉5-1-5 TEL 04-7136-6009

コンピーナー：宮澤泰正、海洋研究開発機構、miyazawa@jamstec.go.jp

コンピーナー・大気海洋研対応者：佐藤克文、行動生態計測分野、katsu@aori.u-tokyo.ac.jp

プログラム

11月4日（金）

0. 開会挨拶・趣旨説明 10:00-10:05
宮澤泰正（海洋研究開発機構アプリケーションラボ）

（座長：宮澤泰正）

1. バイオリギング研究の現状、および環境計測計画全体像について 10:05-10:40
佐藤克文（東大大気海洋研）

2. バイオリギング環境計測

2-1 海流推定と採餌地点の関係 依田憲（名古屋大学環境学研究所） 10:40-11:10

2-2 風推定と鳥の飛行戦略 米原善成（東大大気海洋研） 11:10-11:40

2-3 風および鳥の意思決定 後藤佑介（東大大気海洋研） 11:40-12:10

昼休み

（座長：佐藤克文）

3. バイオリギング環境計測と海洋・大気変動予測

3-1 バイオリギングによる波浪現場観測 小松幸生（東大大気海洋研） 13:00-13:30

3-2 海洋・大気変動予測とバイオリギング 13:30-14:00

	吉田聡 (海洋研究開発機構アプリケーションラボ)	
3-3	台風予測とバイオリギング 和田章義・国井勝 (気象庁気象研)	14:00-14:30
休憩		14:30-15:00
	(座長：森岡優志)	
4.	SIMSEA 計画の現状と展望	
4-1	国外における SIMSEA 山形俊男 (海洋研究開発機構アプリケーションラボ)	15:00-15:30
4-2	SIMSEA と Future Earth 遠藤愛子 (総合地球環境学研)	15:30-16:00
4-3	SIMSEA-Japan 植松光夫 (東大大気海洋研)	16:00-16:30
	(座長：宮澤泰正)	
5.	総合討論：バイオリギング / 海洋・大気変動予測 / SIMSEA	
5-1	沿岸環境予測からの期待 磯辺篤彦 (九州大学応用力学研)	16:30-17:00
5-2	気候変動予測からの期待 森岡優志 (海洋研究開発機構アプリケーションラボ)	17:00-17:30
5-3	討論	17:30-17:55
6.	閉会挨拶	
	佐藤克文 (東大大気海洋研)	17:55-18:00
懇親会		18:00-20:00